

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 学校給食費無償化について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>昨今の世界的な物価高騰は、市民生活に大きな影響を与えている。とくに、生活するうえで必要不可欠なガス・電気料金の高騰、食料品の大幅な値上がり、最近は主食である米の値上がりが続き、子育て世代の家計への影響は計り知れない。</p> <p>子ども1人あたり年間約5～6万円の学校給食費の負担は、子育て世代にとって重くのしかかっている。</p> <p>いま、全国的に学校給食費無償化の動きが広まっており、愛知県内でも実施をしている自治体が増えてきている。瀬戸市議会でも3月定例会において国への意見書を採択したところである。</p>	<p>(1) 物価高騰とくに食料品の高騰の中でも質の高い学校給食の維持を</p>	<p>① 総務省の『家計調査報告』によると、二人以上の世帯のエンゲル係数(家計の総支出に占める食費の割合)は2005年の約22.9%を底値に上昇に転じ、2024年9月期で約30.5%と約40年ぶりの高水準である。とくに子育て世帯の家庭で高い傾向にあるとされ、近年の物価上昇と実質賃金が上がらない状況の反映であるといえるが、本市の子育て世帯でも同様な状況ととらえているか伺う。</p> <p>② 9月の消費者物価指数(CPI)によると米類は前月より44.7%値上がりした。米は主食であり、この値上がりは消費者に与える影響が大きいと考えられるが、本市として新たな物価高騰対策を考えているか伺う。</p> <p>③ 現時点で食材費とくに米の大幅な値上がりが本市の学校給食のメニューや栄養バランス等に影響を及ぼしている事例があるのか伺う。</p> <p>④ 学校給食は、学校給食法で「食育」の一環として位置づけられ、適切な栄養の摂取のみならず食の地産地消や地域の伝統的な食文化を学ぶなど、学校教育の大きな柱の一つとなっている。したがって、今後も食材費の高騰により質を落とすようなことはあってはならないと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>⑤ 2021年度の文部科学省による学習費調査によると、学校内で必要な費用は公立小学校で年間約10万5000円、公立中学校では約17万円であり、その中で学校給食費が多くを占めている。物価高騰による家計負担の増加は、子育て世代にとって深刻であり、この状況によって学校給食費を払いきれない状況が生じているのであれば問題だと考える。直近5年間での学校給食費の滞納の状況および就学援</p>

(1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>川本市長は昨年4月の市長選挙で「給食費中学まで無料」を公約に掲げていたが、現時点では実現していない。</p> <p>そこで学校給食費の無償化の実現を求めて質問する。</p>	<p>(2) 学校給食費の値上げは中止を</p> <p>(3) 学校給食費無償化の早期実現を</p>	<p>助費によって賄われている学校給食費部分の推移はどのような傾向にあるのか伺う。</p> <p>① 本市は、2025年度から学校給食費の保護者負担額を小学校・中学校とも1食あたり40円ずつ値上げし、小学校300円・中学校340円とする計画である。いかなる理由で値上げを行うのか伺う。</p> <p>② 物価高の影響を受けるのは保護者も同様である。1食あたり40円の値上げは、1人当たり年間約7,600円の値上げとなり、家計の厳しい子育て世帯にとっては大きな打撃となる。2025年度は値上げ分を本市が負担する経過措置を行うため保護者負担は変わらないとのことだが、これは昨今の厳しい物価高騰を踏まえたものであるか伺う。</p> <p>③ そもそも経過措置により保護者負担を抑えられるのであれば、学校給食費の値上げを行う必要はないのではないかと考えるが見解を伺う。</p> <p>④ 教員は経過措置の対象外となっているが、教員にとっての学校給食は休憩時間の食事ではなく食育のための教材という側面が強いと考える。経過措置の対象を教員にまで拡大すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>① 日本国憲法では第26条において「義務教育は、これを無償とする。」と定めている。学校教育の一環として位置づけられている学校給食も、日本国憲法の問題に照らせば無償であるべきと考えるが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>② 6月に公表された文部科学省により学校給食費無償化の全国調査結果によると、昨年9月時点で公立小中学校等で学校給食費の無償化を「実施中」と答えた自治体は全体の約4割に達し、児童生徒全員を無償化している自治体数はこの6年間で7倍に広がっている。愛知県においても豊田市、安城市、みよし市、津島市、東栄町、飛島村で学校給食費の完全無償化が行われ、半額助成や月単位、学年単位など部分的に実施を行っている自治体も増えてきている。本市においても学校給食費無償化を導入すべき段階に来ていると考えるが見解を伺う。</p> <p>③ 学校給食費は小中学生のいる世帯の固定経費であるため、無償化は事実上の可処分所得増となる。無償化は子育て世帯の家計にとってよい影響を与えると考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>④ 青森県では10月1日から県内すべての小中学校で給食費無償化を実施している。青森県の財政力は38位と、決して財政力の豊かな県ではない。全国2位の財政力をもつ愛知県に対して、学校給食費無償化の財源を求めていくべきと考えるが市の見解を伺う。</p> <p>⑤ 10月27日に投開票された衆議院総選挙では、多くの政党が政権公約等に「学校給食費無償化」を盛り込んでいた。今後国に対しても学校給食費無償化の財源を求めていくべきと考えるが市の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 学校給食費無償化について市長の見解は	<p>① 昨年4月の市長選挙で、川本市長は「給食費中学まで無料」を公約した。この施策を公約とした理由を伺う。</p> <p>② 現時点で学校給食費の無償化は実現していない。予定されている学校給食費の値上げは市長の公約とまったく方向性が異なると考えるが見解を伺う。</p> <p>③ 今後公約実現に向けどのようなビジョンを描いているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 駅施設等のバリアフリー化で障がいのある人等にも優しい交通政策の実現を</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>2006(平成18)年、「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)」が施行され、本市においても、バリアフリー新法に基づいて公共施設や駅のバリアフリー化が進められ、2024年現在で市内8駅中6駅のバリアフリー化が実現した。しかし、残る愛知環状鉄道の中水野・瀬戸口両駅のバリアフリー化は、依然として進んでいない。</p> <p>昨年9月定例会で駅施設のバリアフリー化について質問をしたが、愛知環状鉄道の運賃値上げ等の情勢を踏まえ、バリアフリー新法の理念が</p>	<p>(1) 駅施設等のバリアフリー化の早期実現を</p> <p>(2) 新瀬戸駅～瀬戸市駅間に雨よけの設置を</p>	<p>① 昨年9月定例会の一般質問で、瀬戸口駅のバリアフリー化について、市は「必要である」との認識であったが、瀬戸口駅の乗降人員が鉄道会社自身に設置義務のある1日3,000人を超えているので鉄道会社の責任で設置するものであり、市として要望は伝えているとの回答であった。どのような頻度で要望を伝えているのか伺う。</p> <p>② 中水野駅については、土地区画整理事業とあわせてバリアフリー化を行う方針なのか伺う。</p> <p>③ 愛知環状鉄道は来年春より運賃を大幅に値上げする予定である。運賃値上げの理由の一つとして同社ホームページでは「社会環境の変化に合わせた投資」を行う必要があるためとしている。今後より一層強く駅施設のバリアフリー化を要望していくべきではないかと考えるが見解を伺う。</p> <p>④ また、瀬戸口駅北側の連絡階段については市の所有地であり、単に駅利用者のためだけでなく、菱野連区から新郷連区内の商業施設への歩道として利用されている側面もある。駅施設のバリアフリー化を待たずに市がバリアフリー化を行うべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>① 本市では瀬戸市障害者手当廃止後それに代わる事業の一環として、主要駅から公的施設への点字ブロックの設置を行ってきたところであるが、現時点での設置状況はどのようなか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>隅々まで行き届く瀬戸市の実現をめざしあらためて質問する。</p>	<p>(3) 障がい者や高校生、高齢者など交通弱者への運賃助成で利用しやすい公共交通機関へ</p>	<p>② 名鉄新瀬戸駅と愛環瀬戸市駅のバリアフリー化はすでに完成したものの、一部雨よけのない部分があり、雨天時の移動が困難である。2009(平成21)年に策定された「瀬戸市バリアフリー基本構想」では「新瀬戸駅、瀬戸市駅間の乗換え経路上の移動円滑化(雨よけ上屋の設置等)」とあり、「概ね平成22年を目標とした実施」とあるが、現時点では実施されていない。雨よけの設置は、障がいのある方だけでなく、すべての利用者にとって便利なものとなる。早期に設置が必要だと考えるが、今後の実施見通しはどのようになっているか伺う。</p> <p>① 愛知環状鉄道の運賃値上げにより初乗り運賃が180円から210円に、高蔵寺～瀬戸市・瀬戸口間の運賃が280円から330円になるなど、近距離利用者にとって非常に割高感がある。同じく第三セクター鉄道が走る自治体(岐阜県揖斐川町など)では、高校生の通学定期券代の助成を行っている自治体もある。また、70歳以上の住民に鉄道運賃助成を行っている自治体(京都府笠置町など)、市内電車・バス等で使える障害者交通助成券を配布している自治体(豊橋市)もある。高校生、高齢者、また障がいのある方の公共交通機関の利用に、本市では助成を行う考えはあるか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。